|  |
| --- |
| 　　　　　　　　　教　育　研　究　業　績　書　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　　名　　　　　 　　　　　　　　 |
| 　　　　　　　　　　　　教 育 上 の 能 力 に 関 す る 事 項 |
| 　　　　事　　　　　　項 | 　年 月 日 |  　　　　　概　　　　　　　要 |
| １ 教育方法の実践例 |  |  |
| ２ 作成した教科書、教材 |  |  |
| ３ 教育上の能力に関する大学等の評価 |  |  |
| ４ 実務の経験を有する者についての特記事項 |  |  |
| ５ その他 |  |  |
| 　　　　　　　　　　　　職 務 上 の 実 績 に 関 す る 事 項 |
| 　　　　事　　　　　　項 |  年 月 日 |  　　　　　概　　　　　　　要 |
| １ 資格、免許 |  |  |
| ２ 特許等 |  |  |
| ３ 実務の経験を有する者についての特記事項 |  |  |
| ４ その他 |  |  |
| 　　　　　　　　　　　　研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項 |
| 学位論文.著書.学術論文等の名称 | 査読の有・無 | 単著・共著の別 | 発行又は発表の年月 |  発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称 | 概　　　　　　　要 |
| (学位論文)１２・ |  － |  |  |  |  |
| （著書）１２・ |  － |  |  |  |  |
| （学術論文）１２３・ |  |  |  |  |  |
| （その他））１２３・ |  － |  |  |  |  |

　　　　　　　　　　　　　　　　教育研究業績書記入例

１　「教育上の能力に関する事項」及び「職務上の実績に関する事項」の欄について

（１）「事項」の項には、各区分に該当する担当予定授業科目に関連する教育上の能力及び職務上の実
績に関する事項を過去から現在まで簡潔に記入してください。

（２）「年月日」の項には、当該事項に係る実施時期、発表時期、従事期間等を記入してください。

（３）「概要」の項には、当該事項に係る内容の概要のほか、当該活動における地位や役割、成果も記
入してください。

（４）「教育上の能力に関する事項」の例

　　①「１ 教育方法の実践例」について

　　　ア 授業外における学習を促進する取り組み、授業内容のインターネット上での公開等

 イ 司法研修所等の教育機関における教育経験

　　②「２ 作成した教科書、教材」の例

　　　ア 授業や研修指導等で使用する著書、教材等

　　③「３ 実務の経験を有する者についての特記事項」

　　　ア 受け入れた実習生等に対する指導

　　　イ 日本薬剤師センター等の職能団体の依頼による研修指導等

　　　ウ 訴訟・審判・監査・与信・企業提携・研究開発等の専門的な実務に関する教育・研修

　　　エ 公開講座や社会教育講座における講師、シンポジュウムにおける講演等

　　④「４ その他」

　　　ア 教育に関する団体等における活動、教育実績に対する表彰等

　　　イ 国家試験問題の作成等

（５）「職務上の実績に関する事項」の例

　　①「１ 資格、免許」

　　　ア 医師、薬剤師、看護師、教員等の資格

　　②「２ 特許等」

　　　ア 特許、実用新案等

　　③「３ 実務の経験を有する者についての特記事項」の例

　　　ア 共同研究

　　　イ 訴訟・審判・監査・与信・企業提携・研究開発等の担当実績

　　　ウ 各種審議会・行政委員会、各種ＡＤＲ等の委員

　　　エ 行政機関における調査官等

　　　オ 研究会・ワークショップ等での報告や症例発表

　　　カ 調査研究、留学、海外事情調査等

　　　キ 上記を裏付ける報告書、手引き書、マニュアル、雑誌等

　　④「４ その他」

　　　ア 職能団体等から実務家としての卓越性に関する評価・推薦等

　　　イ 論文の引用実績等

２　「研究業績等に関する事項」の欄について

（１）書類作成時において未発表のものは、「（未発表）」と記入し、その発表予定年月を「（予定）」
として記入してください。

（２）「学位論文、著書、学術論文等の名称」の項について

　　　ア 研究等に関連する主要な業績を「（学位論文）」、「（著書）」、「（学術論文）」、「（そ
の他）」の項　　　 目に適切に区分し、各業績を発表順に通し番号を付して記入してください。

　　　イ 著書については、書名を記入してください。

　　　ウ 学術論文については、国際学術雑誌、学会機関誌、研究報告等に学術論文として発表したも
 のの題名を記入してください。

　　　エ その他については、総説、学会抄録、依頼原稿等にあっては当該記事のタイトルを、報告発表、
座談会、討論等にあっては当該テーマを記入してください。

　　　オ 美術関係等の業績として作品集を提出する場合は、審査終了後に返却が可能ですので、提出
 時にその旨を申し出てください。

（３）「査読の有無」の項には、査読付きかどうかの別を記入して下さい。

（４）「単著・共著」の項には、当該著書等に記載された著作者が単独である場合には「単著」、著作
者が複数いる場合には、監修、編集、編著、共著、部分執筆等との関わり方によらず「共著」と記入してください。

（５）「発行又は発表の年月」の項には、当該著書等の発行又は発表の年月を記入してください。

（６）「発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称」の項について

　　　ア 著書については、発行所を記入してください。

　　　イ 学術論文等については、発表雑誌等の名称、巻・号、掲載ページ等を明記してください。

　　　ウ 報告発表等の場合には、学会大会名、開催場所等を明記してください。

（７）「概要」の項について

　　　ア 当該著書等の概要を２００字程度で記入してください。

　　　イ 当該著書等が共著の場合には、本人の担当部分の章、節、題名、掲載ページを記入するとと
もに、本人の氏名（下線を付すこと。）を含め著作者全員の氏名（多数にわたる場合は主要な共著者の氏名）を当該著書等に記載された順に記入してください。また、本人の担当部分の抽出に困難があるときは、その理由を記入してください。